市民生活優先のまちづくり目ざす

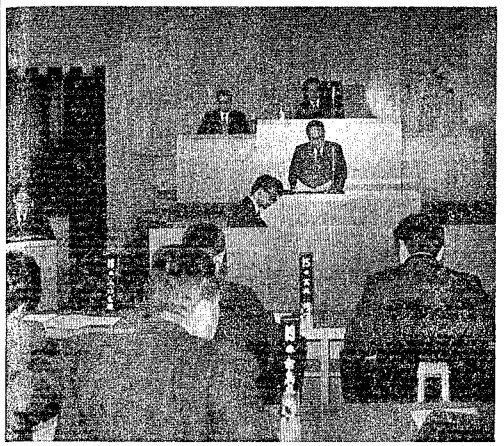
十二月議会 総合開発計画基本構想決まる

十二月十二日から二十六日まで十五日間を会期として開かれた市議会で、市の将来計画を明らかにする総合開発計画の基本構想や、七十歳以上のすべてのお年寄りに、安心して健康な老後を過ごしてもらうための医療費の無料化などが決まりました。

この議会では、任期満了に伴う監査委員の選任や、人権よう護委員の推せんなどの人事案件を含めた議案二十二件のほかに、九月議会で提案され、継続審査中の下水道関係の条例制定と請願・陳情五件、それに、議員発議一件が審議されました。

このなかで、昭和四十六年度一般、特別両会計の決算の認定と、請願・陳情一件が次の議会まで継続審査に、また請願・陳情の一件が不採択となったほかは、いずれも原案のとおり議決、採択されました。

以下、今議会で審議された主なものについてご紹介いたします。



12月市議会で基本構想の提案理由を説明する市長

市独自の将来像

高福祉と文教のまちに

●新津市総合開発計画の基本構想について

この基本構想は、紙上でもたびたびお知らせしてあるとおり、今後十か年における市政運営を、市民の立場に立って、新津市独自の住みよいまちづくりを進めるための基本的な考えかたを明らかにしたものです。

したがって、当市の将来像を求める重要な案件だけに審議にさいしては、会期中に特別に本会議が招集され、時間をかけてつっ込んだ意見が交換されました。

その結果、満場一致でこの構想案を決め、これからは健康で安全な明るい快適な都市づくりを目ざし、高福祉と文教のまちを大きな柱に具体的な基本計画の策定に入ることになりました。

なお、この基本構想の審議にさきだち、市長から諮問機関である総合開発審議会では

▼基盤整備、生活環境部会
▼社会福祉、教育文化部会
▼産業振興、行財政部会…の三部会を設け、今後の基本計画を策定するために、それぞれの分野から具体的作業に入りたいむねの報告がなされました。

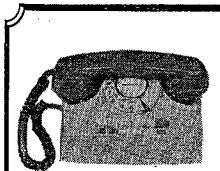
70歳以上の老人医療費 完全無料化に

条例を改正、年齢引き下げる

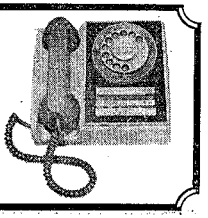
●高齢者医療費扶助条例の一部を改正する条例制定

老人福祉法という法律が一部改正されて、この一月一日から七十歳以上の高齢者の医療費が、一部所得制限付きで無料となりました。

このことについては、すでに十二月十五日号紙上でもお知らせのとおりですが、市では、これらに該当しない七十歳以上のすべてのお年寄りにも、市独自で医療費の完全無料化を実施しようと、これまでの医療費扶助条例の七十五歳を七十歳に引き下げるための条例改正を提案し、老人福祉法に合わせて一月一日からの実施の運びが今議会で認められました。



省力化・経済化のエース　ビジネスホン
どの電話機からもかけたり受けたりできます
受けた電話を切らずに別の電話にまわせます
内線どうしの話しもボタンまたはダイヤルでできます。



心をつなぐ　新津電報電話局

下水道建設決まる

新年度から五か年計画 受益者負担条例も

●下水道に関する条例制定

昨年の九月議会で提案され継続審査中の下水道条例と、その受益者負担に関する条例の制定が認められました。

下水道条例には、市がこれから中部地域（下興野町、善道町一～二、本町一～四）に五か年計画で建設する「公共下水道」を管理することと、その使用に対する必要なことがいろいろと定められてあり、また、受益者負担条例には、下水道のために利益を受ける土地の所有者から、その受ける利益の限度内で、費用の一部を負担してもらおうという内容がいろいろと決められています。

これらの下水道関係の条例制定に伴い、下水道建設地区の土地の所有者または権利者のかたからは、今年の六月から年四回に分けて五か年間の分割で、一平方メートル当たり（一坪は三・三平方メートル）百七十七円の受益者負担金を納めていただくことになり、市では、この申告手続きをお願いするための準備を急ぐことになりました。

（関連記事は四頁）

●今年度一般会計補正予算

一億七千三百五十一万七千円が認められました。

今回認められた補正予算の主なものは次のとおりです。

総務費…広報の印刷費や職員手当ほかで四千四百七十三万九千円

民生費…老人医療費や、ねたきり老人医療費の単価改定分ほかで四千二百八十四万六千円

衛生費…ゴミ、し尿処理の燃料費ほかで三百七十六万七千円

労働費…失対就労者賃金の不足分ほかで八十六万四千円

農林水産業費…トラクター購入補助および程島農道実施設計の委託料ほかで九百二十二万九千円

土木費…砂利購入費追加分や山谷地内の道路改良工事、下新および山谷地内の側こう工事、滝谷橋架設工事、秋葉川改修工事、下新地内ほかの排水路改修工事、新町一大久保線工事費ほかで三千四百四十五万七千円

教育費…満日小増築工事追加分、第四幼稚園移築工事費不足分ほかで二千三百九十九万九千円

災害復旧費…朝日川など公共災害復旧分ほかで六百八十五万円です。

補正予算 老人医療費など

一般会計 1億7千万円余を追加

監査委員に伊藤氏

人権よう護委員は真柄氏

●人事案件

任期満了に伴う監査委員と人権よう護委員一名の選任、推せんについて、次のかたが

◇監査委員
伊藤四男太氏（南町）五十六歳

たが同意されました。

◇人権よう護委員
真柄　慎平氏（納目木）農業・五十六歳

なお、このほかの議案では市道の認定および一部廃止など、十八の議案が審議されましたが、一般・特別両会計の決算認定（三議案）を除いて原案のとおり認められました。

請願・陳情三件を採択

●請願・陳情

次の三件が採択されました（五件の請願・陳情のあったうち一件は継続審査に、もう一件は不採択になりました）

◇乳児の医療費助成に関する請願（川口、石崎文吾氏）

これは、乳児（ゼロ歳児）の医療費のうち、国保、健保の自己負担分相当額の助成と県知事に対しても、その条例制度を求める「意見書」の決議を要望したもの…厚生委員会で審議

◇市道朝日八・九号線の舗装について請願（朝日区長）

これは、朝日地内の市道八・九号線を、今後の道路舗装年度計画に繰り入れ、実施を要望するもの…建設委員会で審議

◇市街化区域内農地について農地課税に関する請願（市内各農協組合長）

これは、農地登録方式の制度化を請願するもの……総務文教委員会で審議

乳児の医療費助成を

意見書を提出

●議員発議…乳児の医療費助成に関する意見書

これは、ゼロ歳の乳児を対象として、乳児医療の助成制度（市町村に対する諸要経費の補助）を、四十八年度から条例化するよう県当局に対して要望するもので、市議会名の「意見書」として県知事あて送りました。

表具
鈴木一心堂
一級技能士 訓練指導員　法定防火壁装工事店 建設業登録店
本町3☎2-2035

美しい肌が美しいメイクアップを約束します
資生堂クインテス
マッサージクリーム
マツヤ 本町2 TEL(2)-0418